

平成20年度

中部環境パートナーシップオフィス運営業務

業務実施報告書(第4四半期分)

平成21年3月31日

特定非営利活動法人 ボランティアネイバーズ

1. 実施業務の内容

(1) 事務所の維持管理・基本運營業務

(1) 事務所の維持管理・基本運營業務

① 開館日数及び来館者数等

1-3月の来館者は月平均176名、日平均約9名ほどである。年度末なため事業総括が主な業務となったため、EPO オフィスでの会議数が少なかったため減少している。相談・問い合わせ内容は、ESD や生物多様性保全に関する内容が多かった。また次年度のEPO 事業についての問い合わせも多かった。

詳細は、業務日報参照。

	1月	2月	3月	合計	月平均
開館日数	20	19	20	59	19.7
来館者数 (日平均)	114 (5.7)	84 (4.4)	94 (4.7)	292 (14.8)	97.3 (4.9)
問い合わせ件数※ (日平均)	189 (9.5)	160 (8.4)	181 (9.1)	530 (27)	176 (9)

※問い合わせ件数は、来館・電話の合計数。

② 運営協議会・業務計画関係

・平成20年度下半期運営協議会の議事録を作成し、運営協議会委員に送付した。

(2) 環境情報の収集、提供及び広報に関する業務

① 環境関係情報・資料の収集

年度末なので行政のレポートを収集した。依然企業関係の資料が少ないので、その収集に努力したいことと、強化分野を作って積極的収集を行う。収集方法のシステム化を検討したい。

書籍	1月	2月	3月	合計
行政関係	10	15	5	30
企業関係	5	7	4	16
NPO 等関係	25	13	11	49
その他	6	9	3	18
合計	46	44	23	113

② ホームページの更新

年度末なので事業報告、新年度事業の広報、EPO 中部引越しのご案内などを掲載した。HP 掲載が遅れがちなので、月2回定時期の更新、北陸・長野地域の情報収集のためのしゅみを考えたい。

	1月	2月	3月	平均
アクセス数	14,414	15,088	17,665	15,722

(3) 環境パートナーシップの推進業務

① スペースの提供

なごや環境大学関連の会議などに提供。

① 様々な主体間における連携の促進

第4四半期における、様々な主体間の連携取り組みのために取り組んだ主な事業等としては以下の通り。

■運営協議会提案事業関係

*リコー中部株式会社「グリーンプロモーションエコひいき 2008 経験交流会」

目的 エコひいき 2008 の総括及び課題から今後の対策を練る為の意見交換会を実施した。

概要 日時:平成 21 年 3 月 11 日 14:00~16:30

場所:第二豊田ビル東館1階会議室

参加者:(協働関係推進者)

特定非営利活動法人地域の未来・支援センター 代表理事 萩原 喜之氏

日本福祉大学国際福祉開発学部 教授 千頭 聡氏

(リコー中部株式会社)

経営企画室 室長 飯沼 満氏

経営企画室 CSR 推進室 室長 後藤 章治氏

経営企画室 CSR 推進室 副室長 岩堀 弥正氏

経営企画室 CSR 推進室 竹政 洋治氏

経営企画室 CSR 推進室 千賀 俊明氏

(環境省中部環境パートナーシップオフィス)

新海 洋子、鶴飼 哲、江口 万友

主催:リコー中部株式会社

企画運営:環境省中部環境パートナーシップオフィス

*株デンソーデンソーエコポイント制度地域還元事業地域の環境活動への助成「経験報告意見交換会 2008」

目的

一年目の地域還元事業の助成活動及び社員参加が終了したことをふまえ、これまで本事業に関わっていただいた学識経験者や助成事業の専門家、地域の助成団体の方々に参加いただき、次年度さらに本事業が活性化するために、事業全体についての意見・アドバイス、評価、社員参加をより活性化するためのしかけやしきみについての意見交換、具体的な方策を見つける場とすることを目的に実施した。

概要

日時:平成 21 年 2 月 9 日(月)13:30~17:00(210 分)

場所:株式会社デンソー 本社 5 号館 2 階 205 会議室

主催:株式会社デンソー

企画運営:環境省中部環境パートナーシップオフィス

参加者:

(学識経験者)高野 雅夫氏 名古屋大学大学院環境学研究科 准教授

(助成事業専門家)古瀬 繁範氏 特定非営利活動法人地球と未来の環境基金専務理事

(助成団体)栗谷 哲朗氏 刈谷市立富士松北小学校校長

田尾 幸子氏 特定非営利活動法人こども NPO プレーパーク事業コーディネーター

谷村 恵子氏 特定非営利活動法人こども NPO ひろば事業コーディネーター

北島 淳也氏 東海タナゴ研究会代表

*森林再生ビジネス検討会「第 1 回森林再生ビジネス検討会」

目的

中部経済同友会環境委員会の提言内容の報告及び今後の展開スキームを説明し、各々の役割部分においての意見交換を実施した。

概要

日時:平成 21 年 3 月 26 日(木) 15:30~17:00

場所:環境省中部地方環境事務所 第1会議室

主催:環境省中部地方環境事務所

事務局:環境省中部環境パートナーシップオフィス

参加者:計 23 名(委員長 1 名、顧問 3 名、委員 17 名、アドバイザー 2 名)

・なごや環境大学事業

なごや環境大学実行委員としてJSTプロジェクト消費者行動変革チーム会議、幹事会、なごやを動かそうチーム、主催講座チーム、全体会議に出席した。JST プロジェクトでは会議の他に、アビタ千代田橋店ででのプログラムや、東京でのシンポジウムにパネリストとして参加した

・ユニー(株)提供なごや環境大学お店探検隊インタープリター養成講座・お店探検隊プログラム

お店探検隊プログラムを下記の3店舗で実施。

アビタ鳴海店 1月25日(日)

アビタ桑名店 2月7日(土)

アビタ東海荒尾店(水・祝日)

ふりかえり会 3月10日(火)

今年度の事業が全て終了したため、お店探検隊での実践を踏まえ、インタープリター養成講座、お店探検隊の今後の課題、課題解決のための方法などについて意見交換をした。

■環境省関係

- ・平成20年度EPO中部外部評価委員会
- ・平成20年度持続可能なイノバティブ・コミュニティ形成手法調査事業会議(東京)
- ・平成20年度コミュニティファンド等を活用した環境保全活動促進事業の採択地域である岐阜県石徹白地区、長野県諏訪地区の会議に参加。事業報告をHPに掲載。
- ・平成20年度ESD普及促進ツール企画業務
- ・中部地方環境問題有識者懇談会出席

■会議関係

- ・名古屋市緑の審議会・緑地保全部会
- ・名古屋市生物多様性戦略しみん検討会議
- ・川づくり三重会議
- ・伊勢湾の再生・保全に関する意見交換会
- ・中部7県地球温暖化防止活動推進センター意見交換会
- ・愛知県社会活動推進室協働ワークショップ
- ・愛知県環境審議会廃棄物専門部会会議

■その他

- ・ブラザー工業(株)ステークホルダー会議「生物多様性とビジネス」
- ・早稲田大学学生生物多様性保全に関するヒアリング
- ・東邦ガス(株)次年度事業に関するヒアリング

③ 人材育成・能力開発のための環境整備

i 協働政策形成の推進

* 温室効果ガスの排出削減「第三部 平成20年度協働型環境政策の立案・実施意見交換会」

目的

中小企業家同友会全国協議会 政策委員会地球環境部会が提起課題について最終の立案を図った。後日、環境省政策提言事業へ提言した。

概要

日時:平成20年12月19日(金) 14:00-17:00

場所:環境省中部環境パートナーシップオフィス(EPO 中部)

提起者:平沼 辰雄氏(中小企業家同友会全国協議会 政策委員会地球環境部会 代表)

:駒宮 博男氏(特定非営利活動法人地球の未来 代表理事)

アドバイザー:永井 均氏(環境省中部地方環境事務所 環境対策課 課長補佐)

:(欠席)伊藤 和正氏(経済産業省中部経済産業局資源エネルギー環境部エネルギー対策課 課長補佐)

協力:スギ製菓株式会社様、株式会社山彦様

主催:環境省中部環境パートナーシップオフィス(EPO 中部)／環境省中部地方環境事務所

* 生物多様性の保全「第三部 平成 20 年度協働型環境政策の立案・実施意見交換会」

目的

生物多様性の保全に関する緑化の質の向上/市民による公園緑地の検討についての素案を報告すると共に意見交換を実施した。

概要

日時:平成 21 年 1 月 22 日(木) 15:00-17:00

場所:ウィルあいち特別会議室

アドバイザー:香坂 玲氏(名古屋市立大学大学院経済学研究科 准教授)

:常富 豊氏(環境省中部地方環境事務所 生物多様性保全企画官)

主催:環境省中部環境パートナーシップオフィス(EPO 中部)/環境省中部地方環境事務所

ii ESD(持続可能な開発のための教育)の推進

*ESD 主体基盤強化プロジェクトプロジェクトチーム会議 第7回

日時/場所/参加者 2009 年 3 月 12 日(木)15:00-17:00 19:00-21:00 EPO 中部 午後 9 名 夜 8 名

内容:ESD-J 全国ミーティングの報告会と次年度事業についての検討を行った。

*ESD-J 全国ミーティングへの参加

日程:2 月 21 日(土)22 日(日) 参加者9名

内容:分科会などを担当し、1 年間プロジェクトで積み重ねた活動内容(作成した冊子)の紹介、意見交換をした。

* 愛知県総合教育センター研究調査事業

「環境教育の在り方に関する研究—持続可能な社会構築を目指して」研究会への参画

日時/場所 2009 年 1 月 14 日(水)10:00~1700 愛知県総合教育センター

内容:・愛知県総合教育センター研究発表会のふりかえり、テレビ取材、次年度に向けての意見交換をした。

* 中部 ESD 拠点協議会運営委員会

毎月1回定例会議に出席(2・3 月は欠席)

* 地方事務所作成の ESD パンフレットのアドバイス・データ調整など

④EPO 中部の初期業務とりまとめ

iii 協働を考える 20 人ダイアログ

日時:3 月 28 日(土) 13:30-17:00 場所:中部地方環境事務所第 1 会議室

ゲスト:萩原なつ子氏(立教大学社会学部社会学科教授)

参加者 20 名

主催:環境省中部環境パートナーシップオフィス

内容:EPO 中部が 3 年間実施してきた協働事業の成果、課題を踏まえ、中間支援組織、NPO、行政の方と「協働」の価値を再確認するとともに、今後の可能性、および解決すべき課題、解決方法などについて意見交換した。

その他事前打ち合わせ等については、業務日報参照。

■添付資料

- 1)中部環境パートナーシップオフィス 1月報告及び業務日報
- 2)中部環境パートナーシップオフィス 2月報告及び業務日報
- 3)中部環境パートナーシップオフィス 3月報告及び業務日報
- 4)中部地区の環境関連団体の基礎資料の収集、管理 1月
- 5)中部地区の環境関連団体の基礎資料の収集、管理 2月
- 6)中部地区の環境関連団体の基礎資料の収集、管理 3月